



平成20年3月期 第3四半期財務・業績の概況 (米国会計基準)

平成20年2月12日

上場会社名 株式会社インターネットイニシアティブ 上場証券取引所 東証第一部
 コード番号 3774 URL <http://www.iij.ad.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 鈴木 幸一
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役CFO (氏名) 渡井 昭久 TEL (03)5259-6500

(百万円未満四捨五入)

1. 平成20年3月期第3四半期の連結業績 (平成19年4月1日～平成19年12月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		税引前第3四半期 (当期) 利益		第3四半期 (当期) 純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
平成20年3月期第3四半期	48,349	20.8	2,952	25.3	2,715	△27.6	4,088	△4.0
平成19年3月期第3四半期	40,031	18.9	2,356	63.1	3,748	20.4	4,259	51.4
平成19年3月期	57,055		3,500		5,049		5,410	

	1株当たり第3四半期 (当期) 純利益	希薄化後 1株当たり第3四半期 (当期) 純利益
	円	円
平成20年3月期第3四半期	19,829	19,803
平成19年3月期第3四半期	20,878	20,858
平成19年3月期	26,519	26,487

(注) 1 本資料において、税引前第3四半期(当期)利益は、当社グループの連結財務諸表における法人所得税、少数株主損益及び持分法による投資損益調整前第3四半期(当期)利益を表示しております。

2 期中平均株式数 平成20年3月期第3四半期 206,161株 平成19年3月期第3四半期 203,989株
 平成19年3月期 203,992株

(2) 連結財政状態

	総資産	株主資本	株主資本比率	1株当たり株主資本
	百万円	百万円	%	円
平成20年3月期第3四半期	52,997	24,140	45.6	116,914
平成19年3月期第3四半期	45,463	20,273	44.6	99,385
平成19年3月期	47,693	20,112	42.2	98,592

(注) 当社は、米国会計基準に基づく連結財務諸表を作成しており、株主資本、株主資本比率及び1株当たり株主資本について、米国会計基準に基づく数値を記載しております。

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
平成20年3月期第3四半期	455	△5,063	285	9,214
平成19年3月期第3四半期	4,576	△1,097	△3,246	13,955
平成19年3月期	7,402	△3,014	△4,560	13,555

2. 配当の状況

	1株当たり配当金					
	中間期末		期末		年間	
	円	銭	円	銭	円	銭
平成19年3月期	—	—	1,500	00	1,500	00
平成20年3月期(実績)	750	00			1,500	00
平成20年3月期(予想)			750	00		

(注) 平成19年3月期決算短信(平成19年5月15日付)にて公表した平成20年3月期配当予想から変更はありません。

3. 平成20年3月期の連結業績予想(平成19年4月1日～平成20年3月31日) 【参考】

平成20年3月期通期の連結業績予想につきまして、平成19年5月15日付け「平成19年3月期 決算短信(米国会計基準)」にて開示した予想数値から変更はありません。なお、詳細は、本書第9ページ【定性的情報・財務諸表等】3. 連結業績予想に関する定性的情報をご参照下さい。

(%表示は、対前期増減率)

	営業収益		営業利益		税引前当期利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円
通 期	69,000	20.9	4,600	31.4	5,100	1.0	5,600	3.5	27,122

(注) 1株当たり当期純利益を算定する際の基礎となる株式数 206,478株

4. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 無
- (3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無

[(注) 詳細は、本書第9ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。]

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本書における平成20年3月期通期の連結業績予想は、本資料の発表日現在において当社グループの入手可能な情報に基づき、一定の前提(仮定)を用いて作成したものであり、リスクや不確実性を含んでいます。また、今後の当社グループの事業を取り巻く経営環境の変化、市場の動向、その他様々な要因により、実際の業績が現状の見通しの数値と大きく変わる可能性があります。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 連結経営成績に関する定性的情報

(1) 当第3四半期連結会計期間(自平成19年4月1日至平成19年12月31日)の連結業績の概況

当第3四半期連結会計期間におけるわが国の経済は、企業収益及び雇用情勢の改善に足踏みが見られ個人消費は概ね横ばいとなり一部に弱さが見られました。先行きについては、企業部門が底堅く推移する期待はあるものの、不透明な要因としてサブプライム住宅ローン問題を背景とする金融資本市場の変動及び原油価格動向が内外経済に与える影響に留意する必要があります。

当社グループが関連するデータ通信市場におきましては、法人の利用するインターネット接続サービスは継続的に広帯域へと推移しており、また、セキュリティ対策ニーズ等を背景として企業情報システムのアウトソーシング需要が継続的に生じているものと認識しております。

このような事業環境のなか、当第3四半期連結会計期間における当社グループの営業収益は、インターネット接続サービス及び付加価値サービスにおいては、インターネット接続サービスの契約帯域及び付加価値サービスの各契約件数の継続増加によりサービス契約に係わる恒常売上が順調に増加し、売上高は、前年同期と比べ4,735百万円の増加(前年同期比26.1%増)となりました。システムインテグレーションにおいては、当第3四半期に大口のシステム構築案件の検収があり、またシステムの運用・保守による継続売上が増加し、売上高は、前年同期と比べ3,867百万円の増加(前年同期比19.0%増)となりました。

当第3四半期連結会計期間において、MVNO(仮想移動体通信事業者)方式による法人向けモバイルデータ通信サービス、インターネットに関する新技術開発とその事業化等を行うインキュベーション事業、デジタルTV向けテレビポータルサイト「アクトビラ」へのコンテンツ配信プラットフォームの提供、連結子会社であるGDX Japan(株)によるメッセージ交換ネットワークサービス、連結子会社である(株)トラストネットワークスによるATMネットワーク運営事業の企画準備等々、中長期における更なる成長を展望した新規事業への取組みを新たに開始いたしました。

これらの結果、当社グループの当第3四半期連結会計期間の連結経営成績は、営業収益(売上高)は48,349百万円(前年同期比20.8%増)、売上総利益は9,688百万円(同25.5%増)となり、営業利益は2,952百万円(同25.3%増)となりました。税引前第3四半期利益は保有投資有価証券の売却益が前年同期比減少したことを主要因として2,715百万円(前年同期比27.6%減)となり、第3四半期純利益は税効果会計による法人税等調整額(益)1,791百万円の計上があり4,088百万円(同4.0%減)となりました。

(2) 経営成績の分析

i) 営業収益

当第3四半期連結会計期間における営業収益は、48,349百万円と前年同期比20.8%の増収となりました。

	当第3四半期連結会計期間 (自平成19年4月1日 至平成19年12月31日)	前第3四半期連結会計期間 (自平成18年4月1日 至平成18年12月31日)	増減率
	百万円	百万円	%
インターネット接続及び付加価値サービス売上高	22,856	18,120	26.1
システムインテグレーション売上高	24,213	20,347	19.0
機器売上高	1,280	1,565	△18.2
営業収益(売上高)合計	48,349	40,031	20.8

インターネット接続及び付加価値サービス売上高は、法人向けインターネット接続サービスの契約帯域、インターネット接続及び付加価値サービスの各契約件数の継続増加によりサービス契約に係わる恒常売上が順調に増加し、また個人向け接続サービスにおいて、平成19年6月に子会社化した(株)ハイホーの個人向けサービス売上高2,537百万円(7ヶ月間)の寄与があり、22,856百万円と前年同期比26.1%の増収となりました。

システムインテグレーション売上高は、当第3四半期(平成19年12月末に終了した3ヶ月間)に大口のネットワーク構築及びアプリケーション開発案件の検収があり、またシステムの運用・保守に係る継続売上も順調に増加し、24,213百万円と前年同期比19.0%の増収となりました。

機器売上高は、顧客の要請に基づき機器調達及び販売を行うものであり、1,280百万円と前年同期比18.2%の減収となりました。

ii) 売上原価

当第3四半期連結会計期間における売上原価は、38,662百万円と前年同期比19.7%の増加となりました。

	当第3四半期連結会計期間 (自平成19年4月1日 至平成19年12月31日)	前第3四半期連結会計期間 (自平成18年4月1日 至平成18年12月31日)	増減率
	百万円	百万円	%
インターネット接続及び付加価値サービス売上原価	19,005	15,397	23.4
システムインテグレーション売上原価	18,558	15,514	19.6
機器売上原価	1,098	1,398	△21.5
売上原価合計	38,662	32,309	19.7

インターネット接続及び付加価値サービス売上原価は、バックボーン回線費用等の売上増減に対して直接的には変動しない費用が主なものですが、当第3四半期連結会計期間において、平成19年6月に子会社化した(株)ハイホーの売上高3,098百万円に係る原価2,675百万円(共に7ヶ月間)の追加、回線関連費用の増加(前年同期比258百万円増)、人件関連費用の増加(前年同期比216百万円増)、新規事業関連の原価62百万円等があり、19,005百万円と前年同期比23.4%の増加となりました。

システムインテグレーション売上原価は、外注費及び仕入等の比較的可変的な費用が主なものですが、システムインテグレーション売上高が増加したことに伴う仕入れ及び外注費等の原価の増加(前年同期比1,689百万円増)及び人件関連費用の増加(前年同期比402百万円増)等があり、18,558百万円と前年同期比19.6%の増加となりました。

機器売上原価は、機器売上高の減少に伴い、1,098百万円と前年同期比21.5%の減少となりました。

iii) 販売費、一般管理費、研究開発費

当第3四半期連結会計期間における販売費は、主として、平成19年6月に子会社化した(株)ハイホーにおける販売費288百万円(7ヶ月間)の追加、人件関連費用及び広告宣伝費の増加等により、3,152百万円と前年同期比23.9%の増加となりました。

当第3四半期連結会計期間における一般管理費は、主として、人件関連費用の増加、事業規模拡大に伴うオフィス増床にかかる地代家賃の増加、新規事業関連の費用等により、3,405百万円と前年同期比26.1%の増加となりました。

当第3四半期連結会計期間における研究開発費は、179百万円と前年同期比47.1%の増加となりました。

iv) 営業利益

当第3四半期連結会計期間における営業利益は、インターネット接続及び付加価値サービス、システムインテグレーションの売上総利益が、前年同期比にて各々1,127百万円及び823百万円増加したことより、販売費及び一般管理費の増加はありましたが、2,952百万円と前年同期比25.3%の増加となりました。

当社は、当第3四半期連結会計期間にて、以下のとおりの、中長期における更なる成長を展望した新規事業への取組みを新たに開始しております。これらの新規事業への取組みにあたり、連結子会社であるGDX Japan(株)及び(株)トラストネットワークスの営業損失108百万円を含む171百万円の先行的な費用が当第3四半期連結会計期間の損益にマイナス影響を与えております。

項目	概要
「アクトビラ」への配信プラットフォーム提供	デジタルテレビ向けテレビポータルサイト「アクトビラ(acTVila)」への高画質コンテンツ配信プラットフォームの提供。
MVNO方式による法人向けモバイルデータ通信事業への取組み	(株)NTTドコモ及びイー・モバイル(株)とのMVNO(仮想移動体通信事業者)方式による法人向けモバイルデータ通信サービス「IIJモバイル」の提供。
「IIJイノベーションインスティテュート」事業への取組み	インターネットに関する新技術の開発、その技術を応用した新サービス開発及び事業化等のインキュベーション事業。
GDX Japan(株)(連結子会社)	メッセージ交換ネットワークサービスの提供等。(当社の連結子会社。議決権の所有割合は51.0%)
(株)トラストネットワークス(連結子会社)	ATMネットワークの運営事業。(当社の連結子会社。議決権の所有割合は60.2%)

(注)上記の連結子会社2社に対する議決権の所有割合は、本書公表日現在の所有割合であります。

v) その他の収益(△費用)

当第3四半期連結会計期間におけるその他の収益(△費用)は、投資有価証券の売却益が218百万円と前年同期比にて減少(前年同期における投資有価証券の売却益は1,680百万円)したこと等により、237百万円のその他の費用(前年同期においては、1,391百万円のその他の収益を計上)となりました。

vi) 税引前第3四半期利益

当第3四半期連結会計期間における税引前第3四半期利益は、主として投資有価証券の売却益減少により、その他の収益(△費用)が237百万円の費用となったことから、2,715百万円(前年同期比27.6%減)となりました。

vii) 法人所得税、少数株主損益及び持分法による投資損益

当第3四半期連結会計期間における法人所得税は、1,791百万円の法人税等調整額(益)の計上があり、1,413百万円の利益(前年同期は867百万円の利益)となりました。

当第3四半期連結会計期間における少数株主損益は、平成19年5月に完全子会社化した(株)アイアイジェイテクノロジー他の完全子会社4社に対する少数株主損益が生じなくなり、GDJ Japan(株)等の少数株主損益にて52百万円の利益(前年同期は195百万円の損失)となりました。

当第3四半期連結会計期間における持分法による投資損益は、(株)インターネットレボリューションに係る持分法投資損失等があり92百万円の損失(前年同期は161百万円の損失)となりました。

viii) 第3四半期純利益

当第3四半期連結会計期間における第3四半期純利益は、4,088百万円(前年同期比4.0%減)となりました。

(3) 役務別区分による分析

i) インターネット接続及び付加価値サービス

法人向け接続サービスの売上高は、IPサービスの新規契約獲得、契約帯域の広帯域化、ブロードバンドサービスの契約数増加基調が継続しており、前年同期比7.9%増の9,005百万円となりました。

個人向け接続サービスの売上高は、IIJ4U等の自社ブランド及びOEMの売上高は減少しましたが、(株)ハイホーの個人向けサービス売上高の寄与(2,537百万円、7ヶ月間)があり、前年同期比157.8%増の3,808百万円となりました。

付加価値サービスの売上高は、企業のアウトソーシングニーズの増加を背景に、迷惑メール対策関連サービスをはじめ、セキュリティ、インターネットVPN、データセンター等のネットワーク関連アウトソースサービスがいずれも順調に伸張し、前年同期比26.4%増の6,964百万円となりました。

その他サービスの売上高は、前年同期比10.4%増の3,079百万円となりました。

これらの結果、当第3四半期連結会計期間のインターネット接続及び付加価値サービスの売上高は、22,856百万円と前年同期比26.1%の増収となりました。売上総利益は、前年同期比41.4%増の3,850百万円となり、売上総利益率は前年同期の15.0%から16.8%へ増加いたしました。

<インターネット接続及び付加価値サービスの売上高、売上原価及び売上総利益率>

	当第3四半期連結会計期間 (自平成19年4月1日 至平成19年12月31日)	前第3四半期連結会計期間 (自平成18年4月1日 至平成18年12月31日)	増減率
	百万円	百万円	%
インターネット接続及び付加価値サービス売上高合計	22,856	18,120	26.1
うち、法人向け接続サービス	9,005	8,346	7.9
うち、IPサービス(インターネットデータセンター接続サービスを含む)	6,682	6,253	6.9
うち、IIJ FiberAccess/F及びIIJ DSL/F(ブロードバンド対応型)サービス	1,959	1,596	22.8
うち、その他	363	497	△26.9
うち、個人向け接続サービス	3,808	1,477	157.8
うち、自社ブランド提供分	831	896	△7.3
うち、ハイホーブランド提供分	2,537	—	—
うち、OEM提供分	440	581	△24.2
うち、付加価値サービス	6,964	5,508	26.4
うち、その他	3,079	2,789	10.4
インターネット接続及び付加価値サービス売上原価	19,005	15,397	23.4
うち、バックボーンコスト(注)	2,574	2,636	△2.4
売上総利益率	16.8%	15.0%	—

(注) 継続開示の観点から、平成19年6月に子会社化した(株)ハイホーに係るバックボーンコストは除いております。

<インターネット接続サービスの契約数及び総帯域>

	当第3四半期連結会計期間 (平成19年12月31日現在)	前第3四半期連結会計期間 (平成18年12月31日現在)	増減
	契約	契約	契約
法人向け接続サービス契約数合計	24,877	18,261	6,616
うち、IPサービス(100Mbps未満)	805	754	51
うち、IPサービス(100Mbps-1Gbps未満)	191	153	38
うち、IPサービス(1Gbps以上)	61	60	1
うち、インターネットデータセンター接続サービス	293	264	29
うち、IIJ FiberAccess/F及びIIJ DSL/F(ブロードバンド対応型)サービス	21,573	15,379	6,194
うち、その他	1,954	1,651	303
個人向け接続サービス契約数合計	481,352	569,282	△87,930
うち、自社ブランド提供分	51,280	57,286	△5,466
うち、ハイホーブランド提供分	190,808	—	190,808
うち、OEM提供分	238,724	511,996	△273,272
契約総帯域	346.0 Gbps	260.0 Gbps	86.0 Gbps

(注) 平成19年8月13日付け「平成20年3月期 第1四半期財務・業績の概況(米国会計基準)」にて開示したとおり、当連結会計年度の第1四半期連結会計期間より、インターネット接続サービスの売上高及び契約数について、従前の「専用線型接続サービス」及び「ダイヤルアップ型接続サービス」との区分から「法人向け接続サービス」及び「個人向け接続サービス」へと変更しております。

ii) システムインテグレーション

当第3四半期連結会計期間におけるシステムインテグレーションの売上高は、前年同期比19.0%増の24,213百万円となりました。システムインテグレーションの売上高のうち、ネットワークシステム等の設計、構築に係る一時売上は、当第3四半期(平成19年12月末に終了した3ヶ月)に大口のネットワーク構築及びアプリケーション開発案件の検収があり、前年同期比23.3%増の12,641百万円となりました。ネットワークシステム等の運用・保守に係る継続的な役務提供に係る売上は順調に増加し、前年同期比14.7%増の11,572百万円となりました。

当第3四半期連結会計期間末におけるシステムインテグレーション及び機器販売の受注残高は、前第3四半期連結会計期間末と比べ62.7%増の16,242百万円となりました。

システムインテグレーションの売上総利益は、前年同期比17.0%増の5,655百万円となりました。

当第3四半期(平成19年12月末に終了した3ヶ月)に検収した大口のシステム構築案件が他のシステム構築案件と比べ相対的に粗利益率が低かったことの影響もあり、売上総利益率は、23.4%となりました。

<システムインテグレーションの売上高、売上原価及び売上総利益率>

	当第3四半期連結会計期間 (自平成19年4月1日 至平成19年12月31日)	前第3四半期連結会計期間 (自平成18年4月1日 至平成18年12月31日)	増減率
	百万円	百万円	%
システムインテグレーション売上高合計	24,213	20,347	19.0
うち、ネットワークシステム等の構築	12,641	10,254	23.3
うち、ネットワークシステム等の運用・保守	11,572	10,093	14.7
システムインテグレーション売上原価	18,558	15,514	19.6
売上総利益率	23.4%	23.8%	—

<システムインテグレーション及び機器販売の受注残高>

	当第3四半期連結会計期間 (平成19年12月31日現在)	前第3四半期連結会計期間 (平成18年12月31日現在)	増減率
	百万円	百万円	%
システムインテグレーション及び機器販売	16,242	9,985	62.7

iii) 機器売上

当第3四半期連結会計期間の機器売上高は、1,280百万円となりました。売上総利益は182百万円となり、売上総利益率は14.2%となりました。

<機器売上の売上高、売上原価及び売上総利益率>

	当第3四半期連結会計期間 (自平成19年4月1日 至平成19年12月31日)	前第3四半期連結会計期間 (自平成18年4月1日 至平成18年12月31日)	増減率
	百万円	百万円	%
機器売上高	1,280	1,564	△18.2
機器売上原価	1,098	1,398	△21.5
売上総利益率	14.2%	10.6%	—

2. 連結財政状態に関する定性的情報

(1) 資産、負債及び株主資本の状況

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末対比5,304百万円増加し、52,997百万円となりました。主な増減内容として、流動資産では、主として当第3四半期(平成19年12月末に終了した3ヶ月)に検収した大口のネットワーク構築及びアプリケーション開発案件に関連する売掛金3,045百万円の計上による売掛金の増加2,125百万円、主として賞与及びシステムインテグレーション案件に伴う保守料等の前払費用の増加1,181百万円、主として当事業年度の第2四半期に行った評価性引当金の見直しに伴う繰延税金流動資産(純額)の増加によるその他流動資産の増加1,221百万円及び現預金の減少4,340百万円等がありました。固定資産では、主として(株)ハイホー子会社化及び自社設備増加等による有形固定資産の増加1,279百万円、主として連結子会社株式の追加取得及び(株)ハイホーの株式譲受による営業権等の計上による無形固定資産の増加3,048百万円及び主として評価性引当金の見直しに伴う繰延税金固定資産(純額)の増加によるその他固定資産の増加739百万円等がありました。当第3四半期連結会計期間末における売却可能有価証券の簿価は、前連結会計年度末対比342百万円減少し、967百万円となりました。また、流動負債では、主として連結子会社株式の追加取得のための短期借入等による短期借入金の増加3,600百万円、買掛金及び未払金の減少1,944百万円等がありました。

当第3四半期連結会計期間末における株主資本は、前連結会計年度末対比4,028百万円増加し、24,140百万円となりました。

(2) キャッシュ・フローの状況

当第3四半期連結会計期間末における現金及び預金の残高は、前連結会計年度末対比4,340百万円減少し、9,214百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第3四半期連結会計期間における営業活動によるキャッシュ・フローは、インターネット接続及び付加価値サービス、システムインテグレーションの売上総利益が各々増加したことを主要因として営業利益は前年同期比増加したものの、当第3四半期(平成19年12月末に終了した3ヶ月)に大口のネットワーク構築及びアプリケーション開発案件を検収したこと等による売掛金の増加、進捗中のシステムインテグレーション案件に関する前払費用等の支出による営業資産の増加、システムインテグレーション案件の仕入れに関する未払金の減少による営業負債の減少等の営業資産・負債の増減があり、これらを主要因として、455百万円の収入(前年同期は4,576百万円の収入)となりました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第3四半期連結会計期間における投資活動によるキャッシュ・フローについて、少数株主からの子会社株式の取得で1,975百万円、有形固定資産の取得で1,615百万円の支出がありました。また、新たに連結対象になった(株)ハイホーの株式取得に伴う912百万円の支出、新規事業として500百万円を出資し連結子会社とした(株)トラストネットワークスより受け入れた現金及び預金124百万円の収入があり、これらの新たな連結会社2社の取得にて789百万円の支出(取得現金控除後)となりました。当第3四半期連結会計期間における投資活動によるキャッシュ・フローは、これらを主要因として、5,063百万円の支出(前年同期は1,097百万円の支出)となりました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第3四半期連結会計期間における財務活動によるキャッシュ・フローについて、資金調達においては、当初の返済期限が3ヶ月を超える短期借入にて、連結子会社2社の少数株主から両社株式を取得するための新規借入5,000百万円(当第3四半期連結会計期間末迄に、うち2,000百万円を返済し、残額を返済期限が3ヶ月以内の短期借入金へ借換え。)及び運転資金の借換えを行いました。その結果、銀行借入による調達は、当初の返済期限が3ヶ月以内の短期借入金による調達2,950百万円(純額)、当初の返済期限が3ヶ月を超える短期借入金及び長期借入金による調達360百万円(純額)となりました。また、キャピタル・リース債務の元本返済で2,564百万円、平成19年3月期の期末配当金及び平成20年3月期中間期の中間配当金の支払いで461百万円の支出がありました。当第3四半期連結会計期間における財務活動によるキャッシュ・フローは、これらを主要因として、285百万円の収入(前年同期は3,246百万円の支出)となりました。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

わが国の経済の先行きは、企業部門が底堅く推移すると期待される一方で、サブプライム住宅ローン問題を背景とする金融資本市場の変動及び原油価格動向が内外経済に与える影響には留意する必要があります。

当社グループの当第3四半期連結会計期間の連結営業業績は、全体として、ほぼ当初想定どおりに推移しております。当社グループの連結業績は、年度末において顧客企業のシステム投資及び支出が増加する傾向があることより、従前より、第4四半期(3月末に終了する3ヶ月間)にて他四半期に比して売上高、利益が最も高くなる傾向があります。年度末におけるシステム構築案件の検収時期のずれによる売上計上時期の当連結会計年度から翌連結会計年度への繰り越しの度合い、新規事業への取組みに要する先行的な費用発生による利益影響、国内株式市場の低迷による投資有価証券売却益減少による利益影響等の不確定要素はありますが、当社グループの当第3四半期連結会計期間までの事業進捗の状況をふまえ、当社グループの平成20年3月期通期の連結業績見通しは、平成19年5月15日付け「平成19年3月期 決算短信(米国会計基準)」にて開示した数値から変更はなく、営業収益69,000百万円(前連結会計年度対比20.9%増)、営業利益4,600百万円(同31.4%増)、税引前当期利益5,100百万円(同1.0%増)、当期純利益5,600百万円(同3.5%増)と予想しております。

4. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
該当事項はありません。
- (2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用
該当事項はありません。
- (3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更
該当事項はありません。

5. 四半期連結財務諸表 (自 平成19年4月1日 至 平成19年12月31日)

(1) 四半期連結貸借対照表 (未監査)

区分	前第3四半期連結会計期間 (平成18年12月31日現在)		当第3四半期連結会計期間 (平成19年12月31日現在)		前連結会計年度の 要約連結貸借対照表 (平成19年3月31日現在)	
	金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)	構成比 (%)
(資産の部)						
流動資産:						
現金及び預金	13,955,110		9,214,447		13,554,544	
売掛金						
- 平成18年12月31日、平成19年12月31日及び平成19年3月31日現在、それぞれ24,690千円、23,842千円及び32,489千円の貸倒引当金控除後	8,169,550		11,800,972		9,675,725	
有価証券	11,809		12,170		12,093	
たな卸資産	1,088,259		1,027,568		1,111,086	
前払費用	1,562,891		2,234,473		1,053,270	
その他流動資産						
- 平成18年12月31日、平成19年12月31日及び平成19年3月31日現在、それぞれ3,850千円、720千円及び4,570千円の貸倒引当金控除後	996,890		2,151,418		930,571	
流動資産合計	25,784,509	56.7	26,441,048	49.9	26,337,289	55.2
持分法適用関連会社に対する投資及び貸付金						
- 平成18年12月31日、平成19年12月31日及び平成19年3月31日現在、16,701千円の貸付金に対する評価性引当金控除後	1,008,407	2.2	1,020,574	1.9	858,490	1.8
その他投資	5,441,508	12.0	2,525,546	4.8	2,841,741	6.0
有形固定資産－純額	9,417,245	20.7	11,111,429	21.0	9,832,396	20.6
無形固定資産－純額	671,429	1.5	5,924,679	11.2	2,876,894	6.0
敷金保証金	1,583,128	3.5	1,974,902	3.7	1,686,141	3.5
その他資産						
- 平成18年12月31日、平成19年12月31日及び平成19年3月31日現在、それぞれ66,366千円、66,812千円及び69,050千円の貸倒引当金控除後	1,556,832	3.4	3,999,134	7.5	3,260,053	6.9
資産合計	45,463,058	100.0	52,997,312	100.0	47,693,004	100.0

区分	前第3四半期連結会計期間 (平成18年12月31日現在)		当第3四半期連結会計期間 (平成19年12月31日現在)		前連結会計年度の 要約連結貸借対照表 (平成19年3月31日現在)	
	金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)	構成比 (%)
(負債及び資本の部)						
流動負債：						
短期借入金	5,600,000		9,650,000		6,050,000	
1年以内返済予定長期借入金	1,000,363		—		290,000	
有価証券貸借取引に伴う債務	561,600		—		—	
短期リース債務	2,848,075		3,336,491		2,953,173	
買掛金及び未払金	5,808,051		6,521,313		8,464,835	
未払費用	665,112		992,476		897,355	
その他流動負債	1,994,410		2,003,408		2,477,486	
流動負債合計	18,477,611	40.6	22,503,688	42.5	21,132,849	44.3
長期リース債務	4,295,908	9.5	4,521,225	8.5	4,318,309	9.1
退職給付引当金	382,619	0.8	878,629	1.6	750,042	1.5
その他固定負債	600,167	1.3	618,819	1.2	564,618	1.2
負債合計	23,756,305	52.2	28,522,361	53.8	26,765,818	56.1
少数株主持分	1,433,341	3.2	334,868	0.6	815,182	1.7
約定債務及び偶発債務						
資本：						
資本金：普通株式						
—平成18年12月31日及び平成19年3月31日現在、授権株式数：377,600株、発行済株式数：204,300株	16,833,847	37.0	16,833,847	31.8	16,833,847	35.3
—平成19年12月31日現在、授権株式数：377,600株、発行済株式数：206,478株						
資本準備金	26,599,217	58.5	27,611,737	52.1	26,599,217	55.8
欠損金	△ 25,421,633	△ 55.9	△ 20,644,087	△ 39.0	△ 24,270,769	△ 50.9
その他の包括利益累計額	2,346,219	5.2	338,586	0.7	949,709	2.0
自己株式						
—平成18年12月31日現在、持分法適用会社が保有する株式数：777株	△ 84,238	△ 0.2	—	—	—	—
資本合計	20,273,412	44.6	24,140,083	45.6	20,112,004	42.2
負債及び資本合計	45,463,058	100.0	52,997,312	100.0	47,693,004	100.0

(2) 四半期連結損益計算書 (未監査)

区分	前第3四半期連結会計期間 (自 平成18年4月1日 至 平成18年12月31日)		当第3四半期連結会計期間 (自 平成19年4月1日 至 平成19年12月31日)		前連結会計年度 (自 平成18年4月1日 至 平成19年3月31日)	
	金額 (千円)	百分比 (%)	金額 (千円)	百分比 (%)	金額 (千円)	百分比 (%)
営業収益：						
インターネット接続及び付加価値サービス売上高：						
法人向け接続サービス	8,345,756		9,004,721		11,239,062	
個人向け接続サービス	1,477,036		3,807,989		1,968,948	
付加価値サービス	5,508,337		6,963,603		7,415,533	
その他	2,788,701		3,079,293		3,729,633	
合計	18,119,830		22,855,606		24,353,176	
システムインテグレーション売上高	20,347,104		24,213,497		30,527,081	
機器売上高	1,564,205		1,280,303		2,174,324	
営業収益合計	40,031,139	100.0	48,349,406	100.0	57,054,581	100.0
営業費用：						
インターネット接続及び付加価値サービス売上原価	15,396,845		19,005,171		20,545,358	
システムインテグレーション売上原価	15,513,501		18,558,164		23,529,045	
機器売上原価	1,399,048		1,098,267		1,893,216	
売上原価合計	32,309,394	80.7	38,661,602	80.0	45,967,619	80.6
販売費	2,542,815	6.4	3,151,505	6.5	3,438,725	6.0
一般管理費	2,700,746	6.7	3,404,620	7.0	3,970,692	7.0
研究開発費	121,977	0.3	179,488	0.4	177,273	0.3
営業費用合計	37,674,932	94.1	45,397,215	93.9	53,554,309	93.9
営業利益	2,356,207	5.9	2,952,191	6.1	3,500,272	6.1
その他の収益 (△費用)：						
受取利息	11,182		40,244		23,037	
支払利息	△ 304,361		△ 329,047		△ 397,439	
為替差損益	△ 254		2,330		△ 297	
その他投資に係る利益－純額	1,679,356		33,679		1,866,510	
その他－純額	5,377		15,409		56,605	
その他の収益 (費用) 合計－純額	1,391,300	3.5	△ 237,385	△ 0.5	1,548,416	2.7
法人所得税、少数株主損益及び持分法による投資損益調整前第3四半期 (当期) 利益	3,747,507	9.4	2,714,806	5.6	5,048,688	8.8
法人所得税 (益)	△ 867,187	△ 2.2	△ 1,413,102	△ 2.9	△ 803,943	△ 1.4
少数株主損益	△ 195,035	△ 0.5	51,606	0.1	△ 232,719	△ 0.4
持分法による投資損益	△ 160,810	△ 0.4	△ 91,523	△ 0.1	△ 210,199	△ 0.3
第3四半期 (当期) 純利益	4,258,849	10.7	4,087,991	8.5	5,409,713	9.5

	前第3四半期連結会計期間 (自 平成18年4月1日 至 平成18年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (自 平成19年4月1日 至 平成19年12月31日)	前連結会計年度 (自 平成18年4月1日 至 平成19年3月31日)
基本的加重平均流通普通 株式数 (株)	203,989	206,161	203,992
希薄化後加重平均流通普通 株式数 (株)	204,186	206,432	204,244
基本的普通株式1株当たり 第3四半期 (当期) 純利益 (円)	20,878	19,829	26,519
希薄化後普通株式1株当たり 第3四半期 (当期) 純利益 (円)	20,858	19,803	26,487

(3) 四半期連結資本勘定計算書 (未監査)

前第3四半期連結会計期間 (自 平成18年4月1日 至 平成18年12月31日) 連結資本勘定計算書

区分	発行済 普通株式数 (自己株式を 含む) (株)	資本金 (千円)	資本準備金 (千円)	欠損金 (千円)	その他の 包括利益 累計額 (千円)	自己株式 (千円)	合計 (千円)
平成18年4月1日現在	204,300	16,833,847	26,599,217	△ 29,680,482	6,553,594	△ 84,238	20,221,938
第3四半期純利益				4,258,849			4,258,849
その他の包括損失、税効果調整後					△ 4,207,375		△ 4,207,375
包括利益合計							51,474
平成18年12月31日現在	204,300	16,833,847	26,599,217	△ 25,421,633	2,346,219	△ 84,238	20,273,412

当第3四半期連結会計期間 (自 平成19年4月1日 至 平成19年12月31日) 連結資本勘定計算書

区分	発行済 普通株式数 (自己株式を 含む) (株)	資本金 (千円)	資本準備金 (千円)	欠損金 (千円)	その他の 包括利益 累計額 (千円)	自己株式 (千円)	合計 (千円)
平成19年4月1日現在	204,300	16,833,847	26,599,217	△ 24,270,769	949,709	—	20,112,004
第3四半期純利益				4,087,991			4,087,991
その他の包括損失、税効果調整後					△ 611,123		△ 611,123
包括利益合計							3,476,868
配当金の支払額				△ 461,309			△ 461,309
株式交換による普通株式の発行 (新株発行費用控除後)	2,178		1,012,520				1,012,520
平成19年12月31日現在	206,478	16,833,847	27,611,737	△ 20,644,087	338,586	—	24,140,083

前連結会計年度 (自 平成18年4月1日 至 平成19年3月31日) 連結資本勘定計算書

区分	発行済 普通株式数 (自己株式を 含む) (株)	資本金 (千円)	資本準備金 (千円)	欠損金 (千円)	その他の 包括利益 累計額 (千円)	自己株式 (千円)	合計 (千円)
平成18年4月1日現在	204,300	16,833,847	26,599,217	△ 29,680,482	6,553,594	△ 84,238	20,221,938
当期純利益				5,409,713			5,409,713
その他の包括損失、税効果調整後					△ 5,492,154		△ 5,492,154
包括損失合計							△ 82,441
SFAS第158号適用初年度における調整、税効果調整後					△ 111,731		△ 111,731
持分法適用関連会社の持分法適用除外による自己株式の減少						84,238	84,238
平成19年3月31日現在	204,300	16,833,847	26,599,217	△ 24,270,769	949,709	—	20,112,004

(4) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 (未監査)

	前第3四半期連結会計期間 (自 平成18年4月1日 至 平成18年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (自 平成19年4月1日 至 平成19年12月31日)	前連結会計年度の要約 連結キャッシュ・フロー計算書 (自 平成18年4月1日 至 平成19年3月31日)
区分	金額(千円)	金額(千円)	金額(千円)
営業活動によるキャッシュ・フロー：			
第3四半期(当期)純利益	4,258,849	4,087,991	5,409,713
営業活動によるキャッシュ・フロー への調整：			
減価償却費等	3,234,615	3,481,394	4,228,048
貸倒引当金繰入・戻入(△)額	25	△ 7,069	12,232
その他投資に係る利益－純額	△ 1,679,356	△ 33,679	△ 1,866,510
為替差損	1,935	3,955	2,226
持分法による投資損失	160,810	91,523	210,199
少数株主損益	195,035	△ 51,606	232,719
繰延税金	△ 1,223,275	△ 1,790,391	△ 1,494,685
その他	297,719	144,053	534,035
営業資産及び負債の増減：			
売掛金の増加(△)・減少	3,864,892	△ 2,121,457	2,376,126
たな卸資産、前払費用、その他流動資産 及びその他固定資産の増加	△ 610,349	△ 1,351,187	△ 1,235,003
買掛金及び未払金の減少	△ 4,127,491	△ 1,625,227	△ 1,872,969
未払費用、その他流動負債及びその他固 定負債の増加・減少(△)	202,463	△ 373,793	865,376
営業活動によるキャッシュ・フロー	4,575,872	454,507	7,401,507
投資活動によるキャッシュ・フロー：			
有形固定資産の取得	△ 986,367	△ 1,614,994	△ 1,287,906
売却可能有価証券の取得	△ 575,623	△ 517,275	△ 802,662
短期投資及びその他投資の取得	△ 1,502,601	△ 231,974	△ 1,794,358
持分法適用関連会社株式への投資	—	△ 250,389	—
持分法適用関連会社株式の売却による収入	—	—	185,900
少数株主からの子会社株式の取得	△ 27,559	△ 1,975,123	△ 3,077,764
売却可能有価証券の売却による収入	2,085,241	616,920	3,883,915
短期投資及びその他投資の売却による収入	21,781	20,579	110,446
新たな連結会社の取得(取得現金控除後)	—	△ 788,608	—
営業譲受による支出	△ 74,751	—	△ 74,751
敷金保証金の支払－純額	△ 17,396	△ 279,324	△ 118,411
その他	△ 19,743	△ 43,154	△ 38,020
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 1,097,018	△ 5,063,342	△ 3,013,611

	前第3四半期連結会計期間 (自 平成18年4月1日 至 平成18年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (自 平成19年4月1日 至 平成19年12月31日)	前連結会計年度の要約 連結キャッシュ・フロー計算書 (自 平成18年4月1日 至 平成19年3月31日)
区分	金額(千円)	金額(千円)	金額(千円)
財務活動によるキャッシュ・フロー：			
当初の返済期限が3ヶ月を超える短期借入金	8,800,000	15,900,000	10,500,000
当初の返済期限が3ヶ月を超える短期借入金及び長期借入金の返済	△ 5,629,600	△ 15,540,000	△ 7,639,963
有価証券貸借取引による調達	1,057,680	—	1,057,680
有価証券貸借取引の債務の返済	△ 1,495,680	—	△ 2,057,280
キャピタル・リース債務の元本返済	△ 2,573,613	△ 2,564,142	△ 3,259,875
当初の返済期限が3ヶ月以内の短期借入金の純増減	△ 3,405,000	2,950,000	△ 3,355,000
連結子会社の普通株式発行による収入	—	—	194,679
配当金の支払額	—	△ 461,309	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 3,246,213	284,549	△ 4,559,759
現金及び預金に係る為替変動の影響	△ 4,552	△ 15,811	△ 614
現金及び預金の純減額	228,089	△ 4,340,097	△ 172,477
現金及び預金の期首残高	13,727,021	13,554,544	13,727,021
現金及び預金の第3四半期末 (期末) 残高	13,955,110	9,214,447	13,554,544
キャッシュ・フローに係る追加情報：			
利息支払額	287,451	329,316	383,461
法人所得税支払額	339,973	933,930	347,826
現金支出を伴わない投資及び財務活動：			
キャピタル・リース契約締結による資産の取得額	1,741,877	2,917,146	2,664,706
株式交換による子会社株式の少数株主からの取得	—	1,012,520	—
企業及び事業の買収：			
資産の取得額	236,307	2,319,277	236,307
支出現金(△)	△ 74,751	△ 1,715,450	△ 74,751
承継した負債額	161,556	367,989	161,556
少数株主持分の発生	—	235,838	—

平成20年3月期 第3四半期財務・業績の概況(米国会計基準)

(別紙)参考資料1:「平成20年3月期 第3四半期(3ヶ月)の連結業績について」

平成20年3月期 第3四半期(3ヶ月)の連結業績について

平成20年3月期第3四半期(平成19年10月1日から平成19年12月31日までの3ヶ月)の当社グループの連結業績(未監査)について、以下のとおり開示いたします。

<< 決算ハイライト >>

	平成19年3月期 第3四半期	平成20年3月期 第3四半期	増減率
	百万円	百万円	%
営業収益(売上高)	13,587	18,359	35.1
うち、インターネット接続及び付加価値サービス売上高	6,100	8,049	31.9
うち、システムインテグレーション売上高	7,093	9,911	39.7
うち、機器売上高	393	399	1.4
売上原価	10,727	14,851	38.4
うち、インターネット接続及び付加価値サービス売上原価	5,073	6,738	32.8
うち、システムインテグレーション売上原価	5,322	7,771	46.0
うち、機器売上原価	333	342	2.7
販売管理費等	1,874	2,372	26.6
営業利益	986	1,136	15.2
税引前第3四半期利益 ^(注1)	1,603	1,017	△36.5
第3四半期純利益	1,405	611	△56.5

(注1) 税引前第3四半期利益は、当社グループの四半期連結財務諸表における法人所得税、少数株主損益及び持分法による投資損益調整前第3四半期利益を表示しております。

本参考資料における数値については、表示単位未満を四捨五入して表示しております。

<インターネット接続及び付加価値サービスの売上高、売上原価及び売上総利益率(3ヶ月)>

	平成19年3月期 第3四半期	平成20年3月期 第3四半期	増減率
	百万円	百万円	%
インターネット接続及び付加価値サービス売上高合計	6,100	8,049	31.9
うち、法人向け接続サービス	2,813	3,023	7.5
うち、IPサービス(インターネットデータセンター接続サービスを含む)	2,113	2,239	6.0
うち、IIJ FiberAccess/F及びIIJ DSL/F(ブロードバンド対応型)サービス	547	680	24.3
うち、その他	154	104	△32.3
うち、個人向け接続サービス	494	1,513	206.4
うち、自社ブランド提供分	294	271	△7.7
うち、ハイホープブランド提供分	—	1,118	—
うち、OEM提供分	200	124	△38.0
うち、付加価値サービス	1,861	2,479	33.2
うち、その他	932	1,033	10.9
インターネット接続及び付加価値サービス売上原価	5,073	6,738	32.8
うち、バックボーンコスト	888	905	1.9
売上総利益率	16.8%	16.3%	—

<システムインテグレーションの売上高、売上原価及び売上総利益率(3ヶ月)>

	平成19年3月期 第3四半期	平成20年3月期 第3四半期	増減率
	百万円	百万円	%
システムインテグレーション売上高	7,093	9,911	39.7
うち、ネットワークシステム等の構築	3,605	5,920	64.2
うち、ネットワークシステム等の運用・保守	3,488	3,991	14.4
システムインテグレーション売上原価	5,322	7,771	46.0
売上総利益率	25.0%	21.6%	—

<機器売上の売上高、売上原価及び売上総利益率(3ヶ月)>

	平成19年3月期 第3四半期	平成20年3月期 第3四半期	増減率
	百万円	百万円	%
機器売上高	393	399	1.4
機器売上原価	333	342	2.7
売上総利益率	15.4%	14.3%	—

<その他の財務指標(3ヶ月)>

	平成19年3月期 第3四半期	平成20年3月期 第3四半期	増減率
	百万円	百万円	%
Adjusted EBITDA(償却前営業利益) ^(注2)	2,044	2,379	16.4
設備投資(キャピタル・リースを含む) ^(注3)	1,250	1,242	△0.6
減価償却費	1,058	1,243	17.4

(注2) (別紙)参考資料2:「平成20年3月期 第3四半期(3ヶ月)の財務指標(連結)の調整表」をご参照下さい。

(注3) (別紙)参考資料2:「平成20年3月期 第3四半期(3ヶ月)の財務指標(連結)の調整表」をご参照下さい。

四半期連結財務諸表 (自 平成19年10月1日 至 平成19年12月31日、未監査)

(1) 四半期連結貸借対照表

区分	当連結会計年度第3四半期 (平成19年12月31日現在)		前連結会計年度 要約連結貸借対象表 (平成19年3月31日現在)	
	金額 (千円)	構成比 (%)	金額 (千円)	構成比 (%)
(資産の部)				
流動資産:				
現金及び預金	9,214,447		13,554,544	
有価証券	12,170		12,093	
売掛金				
- 平成19年12月31日及び平成19年3月31日現在、それぞれ 23,842千円及び32,489千円の貸倒引当金控除後	11,800,972		9,675,725	
たな卸資産	1,027,568		1,111,086	
前払費用	2,234,473		1,053,270	
その他流動資産				
- 平成19年12月31日及び平成19年3月31日現在、それぞれ 720千円及び4,570千円の貸倒引当金控除後	2,151,418		930,571	
流動資産合計	26,441,048	49.9	26,337,289	55.2
持分法適用関連会社に対する投資及び貸付金				
- 平成19年12月31日及び平成19年3月31日現在、それぞれ 16,701千円の貸付金に対する評価性引当金控除後	1,020,574	1.9	858,490	1.8
その他投資	2,525,546	4.8	2,841,741	6.0
有形固定資産－純額	11,111,429	21.0	9,832,396	20.6
無形固定資産－純額	5,924,679	11.2	2,876,894	6.0
敷金保証金	1,974,902	3.7	1,686,141	3.5
その他資産				
- 平成19年12月31日及び平成19年3月31日現在、それぞれ 66,812千円及び69,050千円の貸倒引当金控除後	3,999,134	7.5	3,260,053	6.9
資産合計	52,997,312	100.0	47,693,004	100.0
(負債及び資本の部)				
流動負債:				
短期借入金	9,650,000		6,050,000	
1年以内返済予定長期借入金	—		290,000	
短期リース債務	3,336,491		2,953,173	
買掛金及び未払金	6,521,313		8,464,835	
未払費用	992,476		897,355	
その他流動負債	2,003,408		2,477,486	
流動負債合計	22,503,688	42.5	21,132,849	44.3
長期リース債務	4,521,225	8.5	4,318,309	9.1
退職給付引当金－非流動	878,629	1.6	750,042	1.5
その他固定負債	618,819	1.2	564,618	1.2
負債合計	28,522,361	53.8	26,765,818	56.1
少数株主持分	334,868	0.6	815,182	1.7
約定債務及び偶発債務				
資本:				
資本金: 普通株式				
- 平成19年12月31日現在、授權株式数: 377,600株、発行済 株式数206,478株	16,833,847	31.8	16,833,847	35.3
- 平成19年3月31日現在、授權株式数: 377,600株、発行済 株式数204,300株				
資本準備金	27,611,737	52.1	26,599,217	55.8
欠損金	△ 20,644,087	△ 39.0	△ 24,270,769	△ 50.9
その他の包括利益累計額	338,586	0.7	949,709	2.0
資本合計	24,140,083	45.6	20,112,004	42.2
負債及び資本合計	52,997,312	100.0	47,693,004	100.0

(2) 四半期連結損益計算書

区分	前連結会計年度第3四半期 (自平成18年10月1日 至平成18年12月31日)		当連結会計年度第3四半期 (自平成19年10月1日 至平成19年12月31日)	
	金額(千円)	百分比 (%)	金額(千円)	百分比 (%)
営業収益:				
インターネット接続及び付加価値サービス売上高:				
法人向け接続サービス	2,813,474		3,023,437	
個人向け接続サービス	493,879		1,513,141	
付加価値サービス	1,861,118		2,479,136	
その他	931,872		1,033,186	
合計	6,100,343		8,048,900	
システムインテグレーション売上高	7,093,326		9,911,309	
機器売上高	393,436		398,953	
営業収益合計	13,587,105	100.0	18,359,162	100.0
営業費用:				
インターネット接続及び付加価値サービス売上原価	5,072,712		6,737,501	
システムインテグレーション売上原価	5,321,685		7,771,305	
機器売上原価	333,035		341,881	
売上原価合計	10,727,432	78.9	14,850,687	80.9
販売費	910,087	6.7	1,124,352	6.1
一般管理費	924,021	6.8	1,184,997	6.5
研究開発費	39,786	0.3	63,043	0.3
営業費用合計	12,601,326	92.7	17,223,079	93.8
営業利益	985,779	7.3	1,136,083	6.2
その他の収益(△費用):				
受取利息	3,701		8,689	
支払利息	△ 98,861		△ 113,769	
為替差損益	△ 244		1,407	
その他投資に係る利益-純額	756,521		△ 15,795	
その他-純額	△ 43,720		707	
その他の収益(△費用)合計-純額	617,397	4.5	△ 118,761	△ 0.7
法人所得税、少数株主損益及び持分法による 投資損益調整前第3四半期利益	1,603,176	11.8	1,017,322	5.5
法人所得税	92,596	0.7	391,731	2.1
少数株主損益	△ 69,927	△ 0.5	27,394	0.1
持分法による投資損益	△ 35,724	△ 0.3	△ 42,394	△ 0.2
第3四半期純利益	1,404,929	10.3	610,591	3.3
基本的加重平均流通普通株式数(株)		203,989		206,478
希薄化後加重平均流通普通株式数(株)		204,224		206,839
基本的普通株式1株当たり第3四半期純利益(円)		6,887		2,957
希薄化後普通株式1株当たり第3四半期純利益(円)		6,879		2,952

(3) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書

	前連結会計年度第3四半期 (自 平成18年10月1日 至 平成18年12月31日)	当連結会計年度第3四半期 (自 平成19年10月1日 至 平成19年12月31日)
区分	金額(千円)	金額(千円)
営業活動によるキャッシュ・フロー：		
第3四半期純利益	1,404,929	610,591
営業活動によるキャッシュ・フローへの調整：		
減価償却費等	1,058,490	1,242,764
貸倒引当金繰入、戻入(△)額	4,471	△ 2,145
その他投資に係る損失・利益(△)－純額	△ 756,521	15,795
為替差損	4,321	558
持分法による投資損失	35,724	42,394
少数株主損益	69,927	△ 27,394
繰延税金	21,871	179,046
その他	208,481	47,806
営業資産及び負債の増減：		
売掛金の増加	△ 283,644	△ 2,697,964
たな卸資産、前払費用、その他流動資産及びその他 固定資産の増加(△)・減少	△ 703,233	287,832
買掛金及び未払金の増加	832,177	558,649
未払費用、その他流動負債及びその他固定負債の 増加	166,449	79,867
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,063,442	337,799
投資活動によるキャッシュ・フロー：		
有形固定資産の取得	△ 426,499	△ 623,435
売却可能有価証券の取得	△ 405,059	△ 3,380
短期投資及びその他投資の取得	△ 11,984	△ 200,152
売却可能有価証券の売却による収入	984,867	7,808
短期投資及びその他投資の売却による収入	4,380	13,828
新たに連結対象となった会社の取得(取得現金控除後)	—	123,842
営業譲受による支出	△ 74,751	—
敷金保証金の支払－純額	△ 33,039	△ 16,835
その他	△ 12,949	△ 13,025
投資活動によるキャッシュ・フロー	24,966	△ 711,349
財務活動によるキャッシュ・フロー：		
当初の返済期限が3ヶ月を越える短期借入金による調達	4,150,000	5,500,000
当初の返済期限が3ヶ月を越える短期借入金及び 長期借入金の返済	△ 4,410,113	△ 9,200,000
有価証券貸借取引による調達	80,640	—
キャピタル・リース債務の元本返済	△ 866,065	△ 906,201
当初の返済期限が3ヶ月以内の短期借入金の純増	50,000	2,700,000
配当金の支払額	—	△ 154,859
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 995,538	△ 2,061,060
現金及び預金に係る為替変動の影響	2,495	△ 20,819
現金及び預金の純増・減(△)額	1,095,365	△ 2,455,429
現金及び預金の期首残高	12,859,745	11,669,876
現金及び預金の第3四半期末残高	13,955,110	9,214,447

平成20年3月期 第3四半期財務・業績の概況(米国会計基準)

(別紙)参考資料2:「平成20年3月期 第3四半期財務・業績の概況に関する追加情報」

平成20年3月期 第3四半期財務・業績の概況に関する追加情報

当社グループの平成20年3月期第3四半期の財務・業績情報について、以下の補足情報を追加で開示いたします。

財務指標(連結)の調整表

1. Adjusted EBITDA(償却前営業利益)(3ヶ月)

	平成19年3月期 第3四半期	平成20年3月期 第3四半期
	百万円	百万円
Adjusted EBITDA(償却前営業利益)	2,044	2,379
減価償却費	△1,058	△1,243
営業利益	986	1,136
その他収益	617	△119
法人所得税	93	392
少数株主損益	△70	27
持分法による投資損益	△36	△42
第3四半期純利益	1,405	611

2. 設備投資(3ヶ月)

	平成19年3月期 第3四半期	平成20年3月期 第3四半期
	百万円	百万円
設備投資額(キャピタル・リースを含む)	1,250	1,242
キャピタル・リース契約締結による資産の取得額	824	619
有形固定資産の取得額	426	623

(注) 当社の連結財務諸表は、米国会計基準に基づき作成をしており、米国会計基準以外の指標(当社の公表する、Adjusted EBITDA(償却前営業利益)、設備投資など)について公表する場合には、当該指標の算定根拠(調整表)を添付することが、米国SEC(米国証券取引委員会)より求められております。